



広報

いずみざき

No. 341

1995年
(平成7年)

12月号

発行・編集

泉崎村役場 総務課
福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字新宿2
TEL 0248-53-2111(代)

印刷

野木印刷所

平成7年12月1日発行



伸ばそう「無火災」 みんなの力で



そなえは万全



「ぜったい火あそびはしません。ちかいます!!」(幼年消防クラブ)





入中民泊協会会長 中野目 勝吉

私共、民泊協会は1年数ヵ月前より諸準備を役員一丸となり進めて参りました。民泊について部落全員での協力を得るのが一番大変でした。選手を迎え民泊される家庭については家の掃除や片付けに費やされました。民泊されない家庭については選手の食事の調理に協力を頂きました。大会中は朝6時の朝食なので、4時起き of 食事の準備を頂き、又戸数が少ないので大会中は3、4日の協力を頂きました。選手達も米と料理がとても美味しくて2回から3回のお代りでご婦人方の料理を作る励みになりました。我々民泊協会は群馬県を迎え、自転車総合で山形、青森と並んで第二位の成績を得ました。

八丸民泊協会会長 小島 勇雄

この小さな泉崎村に600余名の監督、選手を民泊…これは非常に大変なことと思った。選手の体調を整える食事、更には監督と選手のコミュニケーションの場の保持など花は沿道に咲き、歓迎の準備をしているうち、嫌がオウでも大会ムードが盛り上がり、大変だと思ふことが吹き飛んだ。我が地区は山梨県を引き受けた。初日より監督、選手と意気投合、父兄及び山梨県の役員まで宿泊施設に来て礼を云われ恐縮の連続…。競技には地元をさておき宿泊県を応援、大会会場の雰囲気はどこの民泊も同じで大会を盛り上げ、大成功。各選手も「ほんとうの空に「銀輪」がとんだ」と思う。その結果山梨県の自転車競技は総合6位入賞、後日礼状が参り、民泊を契機に交流を深めることを誓い合った次第…僅か数日の出会いが今なつかしく想われる。

富久保民泊協会会長 小林 忠信

富久保民泊協会では各選手にリラックスできる雰囲気と健康に気をつかいながら自由に過ごせる距離を置いて接しました。忙しい中で交流を深めることができ、監督さんからも「富久保は本当に良くまとまっていますね。食事も美味しく、みなさんにも良くしていただけた宿泊も大変満足しました。お陰様で28年ぶりの成績を上げることができ本当にありがとうございました」とお礼の言葉をいただきました。これは選手団のアンケートを見てもその気持ちが表れていました。大変ではありましたが「やって良かった」「本当に受け入れて良かった」と心から思い、無事に国体が成功したこと、各関係者にお礼を申し上げたいと思います。

都橋山民泊協会会長 松本 兼夫

私達の地区では民泊会長が1年毎の交替のため昨年までの会合に出席していないので今年の会長として知らない事ばかりで民泊家庭の方には大変ご迷惑をおかけし、本当にいたらない会長だったと思います。でも会員皆様のご協力により無事終了する事が出来ました。そして歓送迎会も盛大に行う事ができ選手の皆様に喜んで頂きました。選手とのふれあいは民泊家庭だけでなく地区全員の人達とふれあいができるように歓迎会は一世代一名、送迎会は出席できる家庭は家族全員で行いました。監督さんは「4回程民泊を経験しているが今回の様に地区全員で歓迎して頂いたのは初めてです。」と言っていたのが印象的でした。

友よほんとうの空にとべ!!

ふくしま国体を

民泊の感動を今

終えて

ここに再び



健闘を祈ります



心をこめて



民泊の感想
* バンクや道がとてもきれいだった。
* 果物がおいしかった。
* 試合会場のまわりの雰囲気がよく、試合にいい気分でのぞめた。
* 米がおいしかった。さすが新米。
* ホストファミリーがとてもやさしくてとてもくつろげたし、家族の一員になったようだった。
* 村全体の人たちもすごくやさしい人ばかりでうれしかった。
お世話様でした。
(奈良県民) 片山 仁



記念にサインして!!

前略 写真を送って頂いて誠にありがとうございました。親も応援に行かれず、こうして貴重な写真も残してやる事が出来ないと思っていたので皆で感謝しております。この国体民泊にあたり、家を出て行くまで、泊りに関して本人が気にしていたものですから心なしか私も心配しておりました。が、無事に競技も終わりこの地に帰って来た日、「すごく楽しかった」「こんな経験は一生のうちでもうないと思うよ」「Kさんの家に泊まったんだけど、皆いい人達でよかった」御家族の皆様の暖かい心遣いがひしひしと伝わってきました。「いつか絶対福島に行ってKさんの家に寄りたいと思う」家ではあまり口数の多くない子が生き生きと楽しかった思い出話をしてくれました。本当にありがとうございました。

小野 博世



労をねぎらい反省会開催

十一月十九日泉崎村改善センターにおいてふくしま国体秋季大会の反省会が開催されました。実行委員会会長海上博之より「民泊が成功し、新しい家族、親戚ができた」と挨拶があり、出席した実行委員会及び民泊協力会の会長をはじめ、参加された多くの皆様方は、会場に展示された一、〇〇枚の大会写真と監督選手家族からの「お礼の手紙」に改めてふくしま国体の感動を新たにし、最後に体育協会長渡部健次の音頭で万歳三唱し、閉会いたしました。ここに感動を振り返って各民泊に寄せられた手紙と活動の様子を一部ご紹介いたします。

新田民泊協会会長 菊地 利夫

10月12日選手が着いた。集会場内外の歓迎幕県章と県名を書いた応援旗1人1人の選手名を書いた応援旗が30本道路に建ててある大変な喜びである。13日午後6時歓迎会の開会、6時30分必勝祈願祭の開始花火の打ち上げに始まり出陣太鼓駒橋宮司の神事等等続く陣羽織を着た応援大将の合図で勝鬨の声声、庭では選手と部落の人達が干本杵で餅つきが始まった楽しい光景である。10月18日競技が終わる日を迎えた選手は自分の名入のノボリを監督は県名のノボリをバックに入れ泉崎国体の思い出にと持ち帰る。7日間の別れだ。選手が整列お礼の挨拶「ありがとうございました」私の頬には感激の涙が流れていた。

太田川民泊協会会長 橋本 清毅

50年に1回とされる国体に太田川地区では選手団を温かく迎えるように一昨年より花いっぱい運動に地区民全員の協力に参加しました。子供会、老人会と家族全員での国体の民泊の歓迎でした。93世帯という小さい地区に55人の選手団を泊めるには多少の不安がありましたが始めてみますと、民泊の成功は料理が第一と女性陣の寝る時間もないほどの毎日、毎日の頑張りにには強烈なパワーを感じました。区長さんはじめ役員の皆さんには心よりご苦労様と申し上げたいと思います。地区の人々が一つになれたことが本当に良かったと思います。選手の皆さんとも沢山の交流も出来、各県の方々に喜んでもらえたことは何物にも勝る宝であったと思います。

踏瀬民泊協会会長 佐々木 一恵

第50回国体も天候に恵まれて全村民の協力のもとで盛会に終了された事誠にこのばしい次第です。半世紀に一回開催県となる大会に青年時代第7回の大会に国体旗リレーに参加し今回は炬火リレーに参加出来、又民泊協力会の地区の会長として参加協力出来た事非常にうれしく思っております。特に民泊については初めての経験であり受入れの問題共同炊事の問題等で苦労したが幸い地区内の皆様の協力で立派に民泊が実施せられ各県の選手達に喜んで頂けた又民泊受入れ家族からも喜んで頂き村中が国体一色と言う盛り上がりで終了したことは大成功であったと思います。今後の村づくりにも今回の国体の精神で村民一丸となって村政進展に寄与されることを望みたいものです。



福島県米「すごくおいしいネ」

みなさんお元気ですか。民泊中はお世話になりました。本当にありがとうございます。僕達もよい思い出が出来て、とてもうれしく思っています。初め、先生から泊まる所を聞いて「イヤダナア」と思っていました。村という名前がついていたし、村ということは近所は10キロくらい離れている所だと思っていましたが、手の平を返すようにとてもいい所でした。とてもどかな所でみなさんがとても優しくてうれしかったです。特におばあちゃんは、僕達が試合に行った後、部屋を掃除してくれたり、また福島弁（東北弁かな）で僕達を爆笑させたり、またまたおいしい「イナゴ」を食べさせてくれて、本当にありがとうございます…そしておばあちゃん、僕と同じB型でその陽気な性格で僕や黒木君にジュースをついでくれて（あの時はすごくジュースが飲みたいなあと思っていました）ありがとうございます。最後におじちゃん、仕事で僕達と会うのは少なかったけど、懐中電灯や新聞などを用意してくれてありがとうございました。短い文章でしたが、自分では一生懸命書いたつもりです。（国語力がないので文章が変な風になっています）それでは、ひまがあったらまた手紙を書きます。それまでgood-by

都城工業高等学校主将 内藤 真之介

千本ぎね



ロードレースの応援、誠にありがとうございました。とてもうれしかったです。だから17位になったのかな？おもちも効果あるのかな？でも本当に「力もちパワー」はききます。また食べさせて下さいね。

前中 通靖

国体野球競技会 審判員として

野球審判長
松川 貴志

国体の審判員は全国から北は北海道、南は鹿児島までの92名の審判員で審判を行いました。私は野球競技会の審判員として一番気を使ったことは野球連盟の全国大会、高校野球と異なって県民が丸となって国体を成功させようと頑張っているときに私達審判員のミスジャッジによって選手にいやな福島の印象を与えてはならないからです。国体だけは一審判員のミスで終わってはならないのです。試合が終わって宿舎に帰ってからも明日の試合のミーティングを完全に行い試合にはき然とした態度で正確なジャッジが出来たと思っています。選手からも帰りにはお世話になりましたと挨拶を頂き本当にふくしま国体は成功したと自信を持ちました。



かわいい子供たちから



1日も早く『目』を入れて下さい

開催決定!!

国際サイクル

トラックレース大会in泉崎

ふくしま国体秋季大会の軟式野球競技会、自転車競技会も盛会のうちに終了いたしました。ここにあらためて皆様方のご指導、ご協力に感謝申し上げます。

さて、国体準備室では、自転車競技の普及と競技力の向上を図るとともに、国際交流を推進し併せて泉崎国際サイクルスタジアムの有効活用を図ることを目的とし、オーストラリア、中国、韓国、香港、台湾の五

選手権自転車競技大会を誘致したく、関係機関へ陳情しておるところです。はじめての国際大会ですので、皆様方のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

第31回全国身体障害者スポーツ大会出場



左から三人目 渡辺春巳さん（字外ノ入）

選手団の一員とし、もう一度参加し、多くの人々と交流を図りたいと思います。」と語りました。

十月二十八日(土)、二十九日(日)の二日間、あづま総合運動公園総合体育館において、第三十一回全国身体障害者スポーツ大会が開催され、本村の渡辺春巳さん（朝日ラバー勤務）が車椅子バスケボールの部に県代表として出場しました。渡辺さんは「今まで練習してきた成果を充分出し切った思い出深い有意義な大会となりました。これを期に、来年広島で開催されるこの大会に福島県



左から鎌田監督、中野目監督、村長、菊田理事長



左から海上主将、村長、広瀬監督

優勝報告

ふくしま国体秋季大会において堂々の優勝を飾った自転車競技の福島県総監督鎌田弘史さん、少年男子監督中野目啓さん、県自転車競技連盟理事長菊田璋喜さんと9人制バレーボール成年二部のニットークラブ監督広瀬敏彦さん、主将海上泰子さんが村長室を訪れ優勝の報喜をしました。『地元の声援をうけ精一杯戦い優勝を果たしました。』

本当におめでとうございました。



楽しいおいしりんご狩り

去る10月30日(月)泉崎幼稚園児17名が、さわやかな秋の一日を、泉崎村屠胴原地内の「北斗園」でりんご狩りを楽しみました。
園主の井上邦孝さん(関和久字下町44)の格別のご厚情により、全員「無料」



丸ごと「がぶり」



井上 邦孝さん

で体験をさせて頂きました。子ども達は、初めてのりんご狩りに大歓声をあげながら、鈴なりのりんごに直接「触れ」思い思いに「選り」自分で「もぎ」そして「丸ごと」食べ、全身で『実りの秋』を味わいました。

退任あいさつ



収入役
佐々木 一 恵

年の瀬もせまり村民の皆様方には益々御健勝のこととお慶び申し上げます。私、このたび任期満了に

より泉崎村収入役の職を退任いたしました。在職24年間にわたり、微力ではありますが村づくりのため、ご奉公出来ました事は私の最大のよろこびであります。又在任中、村民の皆様方より寄せられました御厚情と議会議員の皆様方の御指導、そして職場にあっては職員皆様の御協力を頂きまして、厳しくも楽しく職務に精励

する事が出来ました事に対しまして厚く御礼申し上げます。今後は残された余生を、タキツバラ植物の村で花木栽培そして観光農業等を勉強し、農業の経営の改善等に取り組み地域の振興に寄与したいと思っております。皆様方も時々御来園下さいまして御指導下さいますようお願い申し上げます。退任のあいさつと致します。

中核工業団地

ユーシービージャパン(株)

泉崎工場竣工祝う

11月16日(木)に、中核工業団地にかねて建設中であつたユーシービージャパン(株)泉崎工場の竣工式ならびに竣工披露パーティが行われました。
竣工式は、工場敷地内で鳥峠稲荷神社の神職により執り行われ、ついで会場を「サンルート白河」に移し披露パーティが開催されました。



全 社 全 景



村長ら関係者が集いおごそかに竣工式

当日は、駐日ベルギー大使ノートン男爵、海上村長、福島県関係者をはじめとする来賓の方々、UCBの本社関係者等が集い、ユーシービーの新工場の門出を祝いました。
ユーシービージャパンは、ベルギーUCB社の日本支社であり、その製薬部門の日本での最初の工場としてこの泉崎工場が建設されました。
現在、厚生省に申請中の新薬の承認が得られ次第、ベルギーUCB社から輸入した錠剤を包装・販売する予定。
近代的な、そして品質管理の行き届いた工場として作られており、本格的な操業開始時期未定であるが、当工場で生産された医薬品が日本市場に新風を巻き起こすことを期待します。

栄えある受賞おめでとうございます

地方教育行政功労賞受賞 前教育長の木野内さん



前教育長
木野内重三郎さん

毎年県教育委員会が行います教育、文化関係の表彰式におきまして、前教育長の木野内重三郎さんが地方教育行政功労者の一人として、表彰されました。

木野内さんは「ただ長くその職にあったただけなのに、

とおめでとうございました。

と、表彰されました。

毎年県教育委員会が行います教育、文化関係の表彰式におきまして、前教育長の木野内重三郎さんが地方教育行政功労者の一人として、表彰されました。

この機会に改めて、村民各位に心からの感謝を申し上げ、教育の一層の向上充実をご祈念いたします。」と受賞の喜びを述べられました。

長年の教育活動 福祉活動認められる

円谷泰秋さん
(字古内)

「第六回すこやか福島健康と長寿の祭典」は、去る、十一月十一日、白河文化センターにおいて開催され、長年にわたる地域の教育文化活動並びに社会奉仕活動

等への功績に対し、本村の円谷泰秋さんに、福島県長寿社会推進機構より「ことぶき高齢者表彰状」が授与されました。

円谷さん(81歳)は、高齢にもかかわらず、泉崎村ペシクラブ会長をはじめ、俳句会、菊花愛好会、山野草会等の会長を勤め、また、ボランティアとして、特別養護老人ホームを度々訪れ、書道の指導をおして入所者を励ますなど広い分野にわたる功績が今回の受賞となったものであります。

おめでとうございました。

命の水

献血150回

駒橋五十六さん
(字景ノ原)

このたび駒橋さんは日本赤十字社より献血功労者特別表彰を受賞いたしました。

駒橋さんは献血回数なんと150回というすばらしい実績を持っており、16歳の時から機会あるごとに続けられ、献血歴もはや30年になるとのことです。

「常日頃より健康管理には十分注意をし、いつでも献血ができるようにしております」との駒橋さんの言葉には頭が下がる思いです。

これからも、ますます健康で、善意のご協力お願いいたします。

おめでとうございました。



駒橋さん(左)に村長より功労賞が手渡されました

県下中学英語

コンテスト優勝

塩田理恵さん(泉崎中三年)



英語のスピーチ能力を競う第二十二回県下中学校英語レシーション・スピーチコンテストは十一月十八日、福島市民会館で開催されました。

泉崎中三年の吉田ひとみさんと塩田理恵さんが与えられた題材を暗記し発表するレシーションの部に出場し塩田さんがみごと優勝。

コンテストは、国際社会で活躍できる人材を育てようと開かれ、県内の29校から60人がエントリーし、なかでも塩田さんは発音表現などが特にすぐれ演壇で堂々としたスピーチを披露し英語を学ぶ楽しさをアピールしていました。

《人口動態統計事務》

厚生大臣表彰

受賞

溝井三起子さん
(役場住民課)

人口動態統計事務に永年勤続ということで十月十八



日厚生省大臣官房統計情報部において厚生統計功労者として溝井三起子さんが厚生大臣表彰を受賞しました。

溝井さんは戸籍事務に十二年従事し、出生、死亡、婚姻離婚及び死産の五種類の届書について、人口動態調査票を作成しています。

「人口動態統計の結果は、人口の将来動向、公衆衛生活動の大切な基礎資料として利用されるため、今後最適正な事務遂行に邁進したいとおもいます。」と話しております。

菊かおる文化祭

力作千五百点勢ぞろい

第二十二回村民文化祭が十月二十八日・二十九日の両日農村環境改善センターで開催されました。

中央公民館では幼稚園・小・中学生の書道・絵画展及び老人作品、生花・陶芸と、一般作品の皮製品・洋裁・手芸など約千点が展示され、また屋内ゲートボール場では菊花、盆栽、山野草等約五百点が展示されました。

屋外では国体の民泊協力が作成した歓迎カンバンが展示され、会場に訪れた方々の注目を集めておりました。また、農協の野菜市、青年教室の屋台も開かれ大盛況でした。



ケアハウス入所者の皆さんが力を合わせて作りあげた力作のひまわりの前で



一日移動消費生活センターも開設され、文化祭の会場に訪れたお母さん方は、消費生活センター職員よりカードローン等の正しい利用のしかたなどの説明を熱心に聞いていました。



今年もみごとに咲かせました



力作ぞろいの会場

小学校で力を合せ

ぼくと私の発表会

十一月四日(土)村内の二つの小学校で学習発表会が開催されました。児童のみなさんは、毎日練習して来た歌や劇を発表し、どの学年も力を合わせてのすばらしい発表会となり、会場からは感動の拍手が一段と大きく送られました。



「切るなのひのき」(二小4年)
全校生徒による「ふるさと」合唱(一小)



ねずみのよめいり(一小1年)
「ぼくらのマーチング」(二小6年)



表彰式は、十月三十日(月)

農村環境改善センターで行われ、村長賞をはじめとする特別賞などの受賞者を表彰いたしました。

特別受賞者は次の通りです。おめでとうございます。



村長より村長賞が手渡されました



手入れのいきとどいたみごとな大文字草

特別受賞者のみなさん

●一般の部

- ◎県知事賞 菊 花 海上 ミイ
- ◎県農政事務所長賞 菊 花 田崎 綾
- ◎泉崎村長賞 老人作品 室 開
- 菊 花 緑河美枝子
- 盆 栽 海上 武教
- 山 野 草 浦山 ヤイ
- ◎議会議長賞 老人作品 緑川浅次郎
- 菊 花 本柳 正次
- 盆 栽 大野 次男
- 山 野 草 菊地 ナミ
- ◎教育長賞 老人作品 木野内重三郎
- 菊 花 田崎久良夫
- 盆 栽 有賀 国喜
- 山 野 草 大森 愛子
- ◎中央公民館長賞 老人作品 井上 美江
- 菊 花 中野目キヨ子
- 盆 栽 浦井 兼輔
- 山 野 草 中野目芳子
- ◎文化協会長賞 菊 花 大森 高夫

- 盆 栽 木村 繁雄
- 山 野 草 木村ハツエ
- ◎商工会長賞 菊 花 緑河 正喜
- ◎花木組合長賞 山 野 草 笠井 イク
- ◎マルタ商会賞 老人作品 佐川 セツ
- 菊 花 本柳 栄
- 盆 栽 中野目喜芳
- 山 野 草 溝井 兼輔
- ◎日赤県支部長賞 老人作品 白石 庫雄
- ◎日赤県南地区長賞 老人作品 緑川 エネ
- ◎県老連会長賞 老人作品 星 ミツ
- ◎郡老連会長賞 老人作品 星 キヨノ
- ◎村老連会長賞 老人作品 木戸 芳枝
- ◎菊花愛好会長賞 菊 花 緑川 信勝
- ◎盆栽会長賞 盆 栽 星 重夫

- ◎山野草会長賞 山 野 草 田崎 久子
- ◎福島民報社賞 菊 花 鈴木 初三
- 盆 栽 辺見 伍郎
- 山 野 草 中野目カツ子
- 学童の部
- ◎泉崎村長賞 絵画 野中 和真 (一小)
- 田崎 順史 (二小)
- 小林真梨子 (中)
- たさきけいすけ (幼)
- 習字 箭内 美希 (一小)
- 藤田 久美 (二小)
- 小林 郁子 (中)
- 吉田 絵梨 (塾)
- ◎議会議長賞 絵画 鈴木なつみ (一小)
- 緑川 竜太 (二小)
- 習字 白石 直美 (一小)
- 角田 良子 (二小)
- 白石 直美 (塾)
- ◎教育長賞 絵画 室 智絵 (一小)
- 有賀 葉月 (二小)

- 稲本 斐 (中)
- おつかけんと (幼)
- 習字 有賀 諒子 (一小)
- 国井 和香 (二小)
- 中野目裕香 (中)
- 穂積沙枝子 (塾)
- ◎中央公民館長賞 絵画 堀 友里恵 (一小)
- 穂積 恵美 (二小)
- 小針 寛子 (中)
- 習字 有賀 智香 (一小)
- 熊田 哲也 (二小)
- 角田 良子 (塾)
- ◎福島民報社賞 絵画 本柳 貴浩 (一小)
- 角田 千秋 (二小)
- 習字 竹中 雅治 (一小)
- 小林 綾 (二小)
- 鈴木 裕美 (中)
- 井戸沼美千代 (塾)
- ◎文化協会長賞 絵画 小林 章 (一小)
- 大野 仁嗣 (二小)
- 習字 箭内あやか (一小)
- 菊地 郁美 (二小)
- 鈴木 裕美 (塾)

また十一月三日には健康ウォークが開催され、約五十人の村民が参加し秋の泉崎路を歩きました。十一月十二日は囲碁、将棋大会が開催され熱戦がくりひろげられました。対戦の結果は次のとおりです。

◎囲碁の部Aクラス

- 優勝 塩沢 正勝
- 準優勝 中田 一二
- 三位 徳江 清隆
- 四位 長谷部吉郎
- 五位 佐久間良治
- 六位 水野谷一二

◎囲碁の部Bクラス

- 優勝 瀬谷 春男
- 準優勝 大高 盈男
- 三位 長倉任子郎
- 四位 大野 嘉正
- 五位 徳江 明子
- 六位 塩田 辰美

◎将棋の部

- 優勝 寺田 健
- 準優勝 高村比呂斗
- 三位 高村 拓也
- 四位 寺田 悠平

中学校では

白樺祭

／自分をさがすために／

中学校の白樺祭は十月二十九日(日)に行われ今年で九回目を迎えました。オープニングセレモニーに続いての合唱コンクールでは、年々レベルアップし各クラスとも練習の成果が表れておりました。

最優秀賞には、三年三組の「遠い日の歌」が選ばれました。また各クラスの展示もグッドアイディアで大変好評でした。



PTAの協力
手作りバナナチョコ風景

第6回福島県 三世代ふれあい 健康マラソン

さつき公園
11月5日(日)

健康で走れるってステキです

第6回福島県三世代ふれあい健康マラソン大会(主催・泉崎村・(助)福島県長寿社会推進機構)は去る十一月五日(日)、泉崎村さつき公園陸上競技場で開かれ県内外から過去最多の千二百五十人を越えるランナーが出席し盛大に開催されました。小学生から中高校生、一般まで男女・年代別の十七部門と、小学生未満の幼児と家族がペアを組んで走る親子部門を加えた全十八部門で健脚を競いました。わが村からは百五十名が出席しました。

フリーの部に出席し、32分2秒のタイムでみごと優勝しました。競技に先立ち開会式が行われ、岡田宗治県長寿社会推進機構副理事長、海上村長があいさつ、来賓の菅原征彦福島民報社事業局長が祝辞を述べました。本村から出場した星雅之さん(38才)と沙織ちゃん(5才)親子が選手宣誓をし競技が開催されました。毎年参加者が増えるなか、村民の入賞者も多くなり若い世代にマラソンが定着し、更に村民のスポーツ振興に関心が高まってまいりました。この大会にご協力下さいました役員関係者の皆様に深く感謝申し上げます。



空間三四郎さんみごとな走りゴール



星雅之・さおりちゃん親子の選手宣誓



関谷正文さんファミリー3部門で入賞

1,250人出場 秋のいずみざきに健脚競う

過去最多



手をひいて
親子のスタート



チビっ子も走りました



婦団連 今年もトン汁1500人分作りました

三世代ふれあい
健康マラソン

笠間三四郎選手と走ろう



村長より表彰される入賞者

1位に輝いたランナー (新)新記録

部 門	氏 名	所 属	記 録
1 (1km)	関谷 梓	泉崎一小	4'01"
2 (1km)	渡辺 智子	泉崎一小	4'13"
3 (2km)	齊藤 純	安積三小	7'24"
4 (2km)	笠井 香織	田原小	7'59" (新)
5 (2km)	笠井 直也	田原小	7'08"
6 (2km)	清水ひろな	赤塚小	7'40"
7 (5km)	鈴木 昭雄	小野町陸	16'33"
8 (3km)	千葉 聡子	郡山三中	10'47"
9 (10km)	藤田 雅典	清陵情報高	32'49"
10 (5km)	會田 智子	岩瀬農高	18'57"
11 (10km)	笠間三四郎	第一生命	32'02"
12 (5km)	植田 和男	細田走友会	16'02"
13 (5km)	薄葉 直行	EXP勿来	17'00"
14 (5km)	緑川 七郎	いわき走友会	17'38"
15 (3km)	遠藤久美子	平田村	13'12"
16 (3km)	佐々木美恵子	福島マスターズ	11'33" (新)
17 (3km)	大塚智恵子	郡山健康走	14'33"
18 (1km) 親子	笹沼 真一 夏輝	矢祭中教員	3'17" (新)



10km 迫力のスタート



一小マーチングバンド みごとな演奏で選手を歓迎

村民で10位までに入賞された方

部門(距離)	順位	氏 名	所 属	記 録
1 (1km) 小学校 1~2年男子	1	関谷 梓	泉崎一小	4'01"
	4	大森 政彦	泉崎一小	4'06"
2 (1km) 小学校 1~2年女子	1	渡辺 智子	泉崎一小	4'13"
	2	小林 知美	泉崎一小	4'17"
3 (2km) 小学校 3~4年男子	5	中畑 裕介	泉崎一小	7'57"
	8	小針健太郎	泉崎二小	7'59"
	9	木村 司	泉崎一小	8'03"
	10	佐々木一仁	泉崎一小	8'04"
4 (2km) 小学校 3~4年女子	4	小林 歩美	泉崎一小	8'38"
	5	鈴木 唯	泉崎一小	8'49"
5 (2km) 小学校 5~6年男子	6	橋本 一樹	泉崎一小	7'34"
	9	大塚 貴宏	泉崎二小	7'46"
6 (2km) 小学校 5~6年女子	2	本柳 睦美	泉崎一小	8'03"
9 (10km) 高校男子	2	佐川 和史	日大東北高	32'59"
	10	本柳 年也	白河実業高	35'32"
13 (5km) 一般 40~59才	3	関谷 正文	白河走ろう会	17'30"
18 (1km) 親子	5	鈴木 雅一 宏明	泉崎村	3'36"
	10	関谷 正文 良子	泉崎幼稚園	3'50"

アラカルト

- 祖父母、子供、孫とで走った三世代ふれあい賞は栃木県矢板市の横塚喜代治さん一家はじめ6家族
- 祖父母のいずれかと孫とで走ったふれあい賞2組より1名の遠距離からの参加者には遠来賞
- 両親と子供で走ったファミリー賞2組
- ご夫婦で走ったすこやかカップル賞は9組
- 高齢者賞は郡山市の高橋伝吉さん82歳と栃木県の町田ミツルさん74歳
- 年少者賞は須賀川市の菊地良介くん1歳
- 泉崎村民でこの大会で走った方150名。その内10位入賞者は16名と2組
- 3つの部門で大会新記録が生まれました。

走れるよろこび
健康のあかし

第2回

泉崎国際フェスティバル 3,000人集う



テープカット

第2回泉崎村国際フェスティバル・オーストラリアン・フェアが11月3日ソフトボール場で盛大に開催されました。「いちょうの会」主催、泉崎村・国際交流協会・婦団連・保健協力委員会共催で今年は姉妹都市テモラ町の新しい助役ギャリー・ラベルさん夫妻を迎えて開かれました。幼稚園のマーチングをかわきりに一小・二小のマーチングがはなばなしく披露され多くの村民の拍手のあと花火の合図とともに村長らによるテープカットが行なわれ、賑やかにオープンしました。会場はオーストラリアのワイン・ビール・コアラの縫いぐるみなどのオーストラリアの物産をはじめ、ケン・ドーンのポスター、テモラ町の案内などオーストラリア展の印象が強く打ち出されていました。又、交流がスタートした中国・寶店村の健康飲料・食品コーナーは注目を集め国際色豊かなフェスティバルとなりました。村内の企業、商店の出店の他に村外からも魚・陶器・お菓子・洋品などたくさんの出店が並び、一日中たくさんの家族連れでにぎわいました。

テモラ町のラベル助役さんの感想 ……

「こんなに広い所に多くの商店と人がおりびっくりしました。いちょうの会の人たちがケン・ドーンのデザインの法被を着て一生懸命動いているのがとても印象深かったです。」



うまい『そば』だね。
だれが打ったんだい。



打ちたてはうまいよ!!



たくさんの人でにぎわいました

「月一会」の会員の皆さんです。
会長岡部英夫さんから10名が10年前に結成して活動しているんですよ。
この日は手打ちそば500食分が
売れ切れ大好評でした。



コアラやワインがずらり〜オーストラリア物産コーナー〜

やっぱり強い
泉崎のバスケット!!

ミニバスケット 男子
中学校バスケット男子
県大会出場決定!!

ミニバスケット

第十一回福島県ミニバスケットボール優勝大会県南地区予選会が十一月十九日、二十三日の両日、村のトレーニングセンターなどの会場で行われました。その結果見事泉崎ミニバスケットボールクラブ男子が優勝しました。

尚、県大会は十二月二十三日・二十四日郡山市総合体育館で行われます。

中学校バスケット

第二十二回福島県中学校バスケットボール選抜大会県南地区予選会は、十一月十二・二十三日の両日、泉崎中学校とトレセンの2つの会場で開催され男子12チームが参加して熱戦が展開し、泉崎中男子がみごと優勝し

ツールドジャパンシリーズ'95 第二戦泉崎ステージ

世界の中野浩一氏を迎え

一、五三〇の人工業団地特設コースを走る

去る十月二十二日(日)世界選手権V10の中野浩一氏を迎え、中野浩一メモリアル・日刊スポーツ主催、泉崎村・日本自転車普及協会・日本自転車競技連盟の後援によるツールドジャパンシリーズ'95第二戦泉崎ステージが、工業団地内に設けられた特設コース(一周四・五キロ)で行なわれ、



「ようこそ泉崎へ」と
中野さんと歓迎の握手をする村長

り上げました。
熱戦を展開したコースわきの広場では特産品即売コーナーや、やきとりコーナーが設けられ関係者に好評を博していました。
「ふくしま国体」で自転車競技の会場となったわが村にとって、さめやらぬ感動がよみがえる大会となりました。

10月の 行政視察研修者

十二月二十三日・二十四日
福島市で開催される県大会
出場権を獲得しました。
県大会での活躍が大いに
期待されます。頑張って下
さい。

☆10月23日(月)

高知県高岡郡日高村議会議員 8名

☆10月27日(金)

佐賀県有田町議会議員 6名

☆10月30日(月)

千葉県四街道市議会議員 2名

△視察内容▽

国際交流・さつき公園
中核工業団地・ニュータウン・バイオセンター他

※「視察研修に訪れた皆さんは、中核工業団地の拡大な規模と、各施設が立派でびっくりしました。」と感想を述べておりました。ご苦勞様でした。



輝く銀輪 光る汗

快晴の絶好のコンディションの中十代〜六十代までの選手が十六種目で競い合いそう快な汗を流しました。大会の中で海上村長は歓迎のことばを述べ国体成功の実感と、「毎年一回、自転車の国際大会を行なうつもりです。また来年十月には、六ヶ国が参加するアジア友好国際大会を開く予定です。」とあいさつ。

参加者は南は兵庫、北は岩手から合計一、五三〇人。村内からは泉崎中学生十三人が中学生男子の部に出場し入賞をもう一步のところで逃したものの全員力強く完走しました。

開会式では泉崎二小6年生58人によるマーチングバンドが花を添えました。また、泉崎和太鼓伝承会の十二人は緊迫したスタート前の雰囲気や和らげ、そして太鼓の音が景気よく中核工業団地に鳴り響き大会を盛





102.5^{キロ} 全力で タスキつなぐ

総合44位 村の部 9位



役場前中継所〈瀬戸君から佐川君へタスキつなぐ〉

第七回福島県縦断駅伝競走大会は、十一月十九日(日)午前八時白河総合運動公園をスタートし福島県庁までの一〇二・五キロ(15区間)のコースで県内市町村代表八十八チームが参加し熱い戦いが繰り広げられました。今年は昨年の順位(総合50位・村の部11位)を更新し、総合44位村の部9位と大健闘いたしました。

選手の皆さんご苦勞様でした。各中継区間の結果は次の通りです。

(第5区 7.3km) 関谷 正文さん 26' 00" (自営業)	(第4区 8.8km) 佐川 清光さん 29' 13" (松下通信工業株)	(第3区 8.6km) 瀬戸 隆行さん 27' 53" (仙台大4年)	(第2区 3.3km) 小林 郁子さん 13' 39" (泉崎中3年)	(第1区 3.9km) 小林真梨子さん 15' 08" (泉崎中3年)
(第6区 6.4km) 中野目 隆彰さん 21' 38" (清陵情報高1年)	(第7区 8.1km) 三本木 寛さん 29' 19" (朝日ラバー株)	(第8区 5.4km) 星 信之さん 18' 51" (泉崎中3年)	(第9区 5.2km) 橋本 勝義さん 18' 22" (泉崎中3年)	(第10区 3.9km) 岡部 奈々さん 15' 52" (白河実業高3年)
(第15区 8.8km) 瀬戸 洋さん 30' 29" (白河高2年)	(第14区 3.8km) 穂積 良恵さん 15' 47" (泉崎中3年)	(第13区 10.5km) 鈴木 智明さん 34' 14" (白河実業高3年)	(第12区 10.0km) 佐川 和史さん 32' 25" (日大東北高1年)	(第11区 8.5km) 本柳 年也さん 29' 07" (白河実業高1年)

あたたかい声援 ありがとうございました

監 督 大塚恭一さん (白河商事株)

監督の大塚さんは「昨年に比べ高校生が多くなり全体的にバランスのとれたチームとなりました。昨年を上回る成績を出したいと102.5kmにタスキをつなぎ選手達はよく走ってくれたと思います。又、沿道より声援下さいました村民の皆さまに心から感謝申し上げます。



選手の皆さんご苦さまでした

北京市賓店（ドウデン）村訪問希望者募集

去る8月16日に来村した仇振亮（キ・シンリョウ）賓店村長より泉崎村民による賓店村訪問の要請がありましたので、下記により訪問希望者を募集します。

記

1. 期 日
平成8年3月14日(木)～17日(日)
(3泊4日)
2. 内 容 賓店村視察と北京観光
3. 経 費 総額 138,000円
(国内経費も含む)
4. 定 員 40名
5. 申し込み
中央公民館内 国際交流協会事務局
に1月10日(木)まで。(電話で結構です)
6. 申し込み者には後日説明会を開きます。

文化センター設立基金チャリティー大会 泉崎村芸能発表会出場者募集

1. 期 日 平成8年1月21日(日)
2. 会 場 中央公民館 大研修室
3. 時 間 午前9時30分 開会式
10時00分 演技開始
午後2時30分 演技終了
3時00分 閉会式
4. 主 催 泉崎村文化協会
泉崎村芸能団体連絡協議会
5. 後 援 福島民報社
福島民友新聞社
6. 内 容 (1)歌謡曲部門
(2)ポップス部門
(3)コーラス・合唱部門
(4)民謡部門
(5)楽器演奏部門
(6)舞踊部門
7. 申し込み先
泉崎村中央公民館内
泉崎村芸能団体連絡協議会事務局
8. 申し込み期限
平成8年1月10日(木)まで
9. その他 出場一人一回
(グループ出演は別)
歌謡・ポップスはテープ持参

ごぞんじですか！人間ドック

自覚症状がないと、つい健康と思いがちです。しかし、高血圧や動脈硬化、心臓病、ガンなどの成人病は、無症状のまま進行することが多いのです。

ある日突然、心臓病の発作が起こったとしても、その原因となる動脈硬化や高血圧は、10年、20年前から始まっていたとも考えられるのです。

そのために、定期的に人間ドックを受け、自分の健康状態を継続的に把握しておくことが大切です。

村民の皆様、この機会にぜひ人間ドックを受診してください。

泉崎村国民健康保険保健協力委員会会長 赤 沼 アヤ子

1. ドックの実施

(1)日 程

年間を通して実施しています。(ただし、土・日・祝日を除く)

(2)場 所

泉崎村立病院

2. 対象者

村内に住所を有する者で、満30歳以上の者(実施年度内に30歳に到達する者も含む)ただし、会社・事業所等でドックを受診する人、対象疾患について治療中の人は対象としない。

3. 検査項目

問診、身体計測、理学的検査、血圧測定、検便、検尿、総コレステロール検査、肝機能(GOT、GPT)検査、心電図、眼底、貧血検査、血糖検査及び超音波診断とする。

4. 一部負担金

受診者一人当たり5,000円とする。ただし、生活保護受給者、村民税非課税世帯は無料とする。

5. 申込み先

役場住民課まで(電話でも結構です)。電話53-2111

申し込む際は一週間位の余裕をみて申し込んで下さい。

????? 何を調べるか ?????

三大疾患といわれる悪性腫瘍、心臓病、高血圧を主に近代的検査を組み合わせて調べます。

循 環 器……高血圧や心臓病、あるいはそれらの体質はないか、貧血はないか？

呼 吸 器……がん、結核をはじめ肺の病気はないか？

消 化 器……胃がん、直腸がんはないか、胆石はないか？

肝臓の働きに異常はないか？

泌尿生殖器……腎臓の働きに異常はないか？ 尿路結石はないか？

前立腺に異常はないか？(男子) 乳がんはないか？

代 謝 系……糖尿病、痛風はないか？

平成7年 うつくしま・ふくしま年末年始の 交通事故防止県民総ぐるみ運動

- ・期 間 平成7年12月10日(日)～平成8年1月7日(日)までの29日間実施されます。
- ・運動のスローガン
〔一杯だけ 心の軽さが 重い事故〕
- ・運動の重点
(1)シートベルトの着用の徹底
(2)スリップによる交通事故防止
(3)飲酒運転の防止

佐藤雄喜(国体準備室嘱託)

事務局長

。アジア競技大会準備

11月20日付

野崎 功(中央公民館補佐)

。サイクリングチームミナル

鈴木義勝(国体準備室長)

。総務課参事

田崎文能(総務課長)

。収入役職務代理者

11月15日付

収入役 佐々木一恵

。11月14日付任期満了

人事異動



クリスマス物語り

泉崎村長 海上博之

―クリスマス商戦―

―クリスマスとお正月―
師走にはいった。子供のころは正月のくるのが待ち遠しいものであった。想い出はいっぱいあるが「げた」や「たび」と新しいものを親から買ってもらったものだ。うれしかった。こうした記憶は不思議と消えることがない。

今と昔は話しは合わないが、いまのこどもは十二月に入ったらクリスマスを期待する。手づくりのモミの木でクリスマスツリーをつくり上げる。夜になると色のついた小さな電球が部屋を彩る。クリスマスのくるのを待つのである。そして家中にキャロルの歌声が広がる。十二月の街を歩いていると日本はキリスト教国になったのかと錯覚する。
デパートに入ると店内の飾り付けやクリスマスの讃美歌がさかんに流れる。キリスト教の信者は日本人口の1%にも満たないといわれるが、なぜこんなに盛大にクリスマスが祝われるのだろうか。

クリスマスはキリストの生誕を祝う宗教的行事だといわれるが、実際は酒場で飲みあかす人で夜通しにぎわう。家庭ではデコレーションケーキが飾られ、プレゼントの交換が行なわれる。このようなクリスマスが日本の年末行事の一つになっている。

ということはクリスマス祝っているのではなく、クリスマスに便乗する商業作戦のせいではないかと思われる。

日本の商業は商感、商方法、世界特有で、どんなことでも商業ベースにのっけてしまうからなのだろうか。だとしたら、すばらしくもあつらいすごいことだ。

―クリスマスと他宗教―

やや四角ばって、これは日本人が宗教をもっていない(?)ことに関係がありそうにも思える。解散命令をもらうオウム真理教のような宗教も困ったものだが、それはとにかく特定の宗教をもつ人なら他の宗教の祭りに乗ることはまずないと

思う。イスラム教の人がクリスマス祝うことはない

と思うし、仏教の寺院でクリスマスをすることはない。日本人の多くは仏教徒といわれるが、キリストの誕生を祝うのはキリスト教である

とすれば、仏教の信仰がないからだとはいえないだろうか。葬式に僧侶を迎え、線香を手向け、冥福を祈ることはいいが、いわゆる葬式仏教になってはいはないか。

古くネパールに起源をもちキリスト教に勝るとも劣らない深遠な教義を秘める「仏教」を拝する日本人はキリスト教徒のように仏教徒としての熱心な「信仰」をもっているといえるだろうか。クリスマスにもつ仏教徒の反省にしたいような気がする。

―現代のクリスマス―

とは言っても一般化したクリスマス行事を見ると「この節クリスマス祝いを祝う」として喜ばない人はいませんよ。」という考えが支配的だと思う。

たしかに特定の宗教行事として見るのではなく、ポピュ

ラーな国民的な行事となりつつあると理解するのが正しいのかも知れない。

こどもにとってトナカイの引くそりに乗ってプレゼントを届けにきてくれる赤い服を着た白いあごひげのおじさんがあたいサンタのおじさんであることは間違いない。

お子さまは明朝のプレゼントに夢を託して胸をふくらませ床につくことも確かだ。プレゼントのくふうはクリスマスが親と子の心をつなぐ物語りとしてどの家にもうるわしい模様が生まれる。

親と子が共同でクリスマスツリーをつくるのも心を交わし、想い出をつくることになるのである。このように世界化し一般化したクリスマスは、いまや宗教の立場からばかりでなく、教育的なものとして考えたいものである。



―雪とサンタ―

さてサンタクロウスのおじさんはどこからやってくる。いろいろ説はあるようだ。もともと四世紀のはじめ小アジア(いまのトルコのあたり)にいた聖・ニコ

ラス(セント・ニコラスがサンタクロウスと言われるようになった。)が貧しい子どもたちに贈り物をしたという言い伝えからこの習慣が生まれたといわれる。高い空から舞い降りてくる雪、ひとひらひとひらの雪は条件によって千差万別で同じものはないという。

じゅうぶんに成長した結雪、六花の雪は正に天からの恵みだ。さきほどネパールの登山で多数の日本人の犠牲者を出した痛ましい雪のニュースもあるが、雪原を走るサンタのそりの光景は雪なしでは考えられない。

―国際交流とクリスマス―

いまやクリスマスは世界中に広まり、クリスマスカードが私のところにもやってくる時代になった。よい風習であるからこれに逆らうつもりは毛頭ないが、日本の近代化(幕末以後)は西洋に学ぶことが多かった、また急ぎの事情もあり模倣がその底流であった。

国際交流のいまでさえ西洋文化の根底にあるものを極めるのは努力がいる。このクリスマスの行事も我々が理解しなければならぬ文化の心としてとらえる必要があるのではあるまいか。

国保の窓

最近の国民医療費の動向を考える

国民医療費の増加が続いています。

国民医療費は、平成6年度で25.7兆円（国民1人当たり20.5万円）と見込まれ、毎年1兆円ずつ増加しています。これまで、その伸びを国民所得の伸びの範囲内に抑えることが目標とされてきましたが、近年は、それを上回って増加している状況にあります。

この背景には、医療費が、賃金・物価上昇に伴う増加のほか、人口の高齢化をはじめ、疾病構造の変化、医療技術の高度化、医療従事者数の増などさまざまな要因により増加しているということがあります。

特に老人医療費の増加により、さらに増加が予想されます。

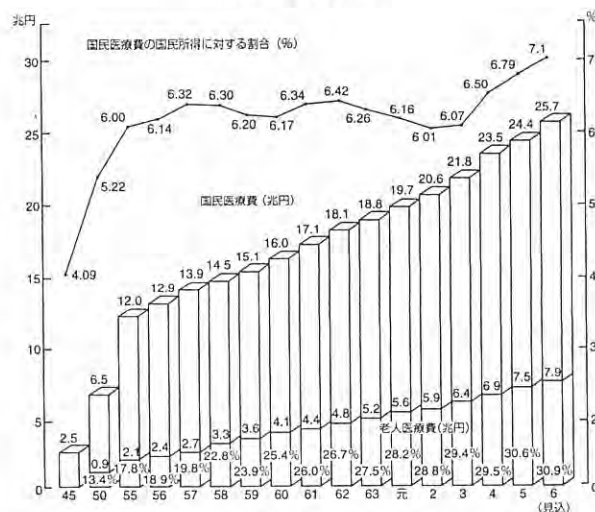
近年の傾向からみて、国民医療費が国民所得の伸びを3～4%上回って増加し続けるとすれば、国民所得に対する国民医療費の割合は、平成5年度に比べて、平成22年度は1.8倍、平成37年度には2.9倍にまで増加すると試算されています。なかでも老人医療費は急増し、平成37年度には国民医療費の5割に達すると推計されています。老人医療費をめぐるのは、高齢者が介護を主なニーズとして長期間病院に入院しているという問題や、外来医療費に占める薬剤費の割合が高いという状況などがあります。

医療費は、保険料、公費負担及び患者負担の3者により賄われています。

国民医療費は、国民一人ひとりがあらかじめ納付した保険料をプールし、病気になったときに要する費用を支払うという、社会保険システムにより賄われており、これに一定の公費負担と患者負担が設けられています。国民医療費が増大する場合、その財源はこの3者によりカバーしていくほかありません。

患者負担は、医療保険制度により1～3割の定率負担となっていますが、老人保健制度の対象者（原則70歳以上）については、外来1か月1,010円、入院1日700円（別に食事にかかる標準負担額1日600円）という定額負担の仕組みがとられており、老人医療費は、このような自己負担と原則3割の公費負担のほか、各医療保険制度からの拠出金により賄われています。

国民医療費の推移



(注1) 昭和58年1月以前の老人医療費は、旧老人医療費支給制度の対象者に係るものであり、この前後年は国民に比較できない。
(注2) 老人医療費の下の%は老人医療費の国民医療費に対する割合である。

★☆☆☆☆



生かそう年金
明日への教育
年金は若い世代を育てます

年金福祉協会 ☎ 〇四五一三二六二

この貸付制度は、年金積立金を原資とした還元融資の一環として、厚生年金保険および国民年金に十年以上加入している方が入学時や在学中の教育費を低利で借りることができる制度です。また、この貸付は、国民金融公庫の一般教育ローンとの併用もできます。

《融資金額》学生・生徒一人につき、厚生年金保険加入中の方110万円以内、国民年金加入中の方110万円以内。

《融資利率》年三・二五%（平成七年十一月十一日現在）

《返済期間》八年以内（据置期間は在学期間内で最長四年）

《申込・お問合せ先》(株)福島県年金福祉協会 ☎ 〇四五一三二六二

年金の泉 国の教育ローン

年金教育資金貸付制度のご案内

結婚しました... (42)



松川恵理さん (字神田)

今月のほほえみさん

(68)

生年月日 昭和50年10月17日
 血液型 B型
 身長 157cm
 体重 43kg
 得意スポーツ スキー
 趣味 音楽鑑賞
 好きな食べ物 シチュー
 得意料理 カレー
 好きなことば 愛
 好きな男性のタイプは? 優しい人



木野内 巖さん (26才)
 恵さん (22才)
 (関和久字上町)

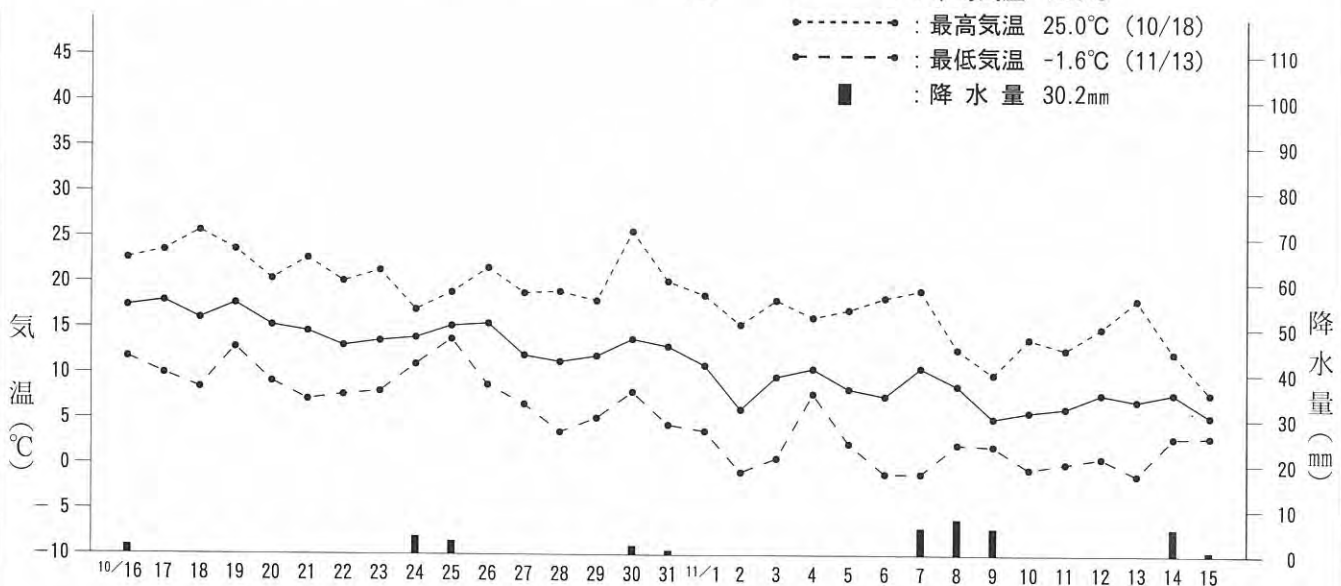
- ♪ プロポーズはいつ 平成6年10月。
 どこで 東京ディズニーランド。
 どんな言葉で「俺の妻になれ」とボソッと行った。
- ♪ お互いどんなところに魅かれましたか?
 巖さん 信頼してくれているところ?
 恵さん 「大切にする」と言った一言に…。
- ♪ 子供は何人ほしいですか? 2人。
- ♪ どんな家庭をつくりたいですか?
 明るく、誰でも遊びにきてくれる家庭。

ウエザ情報

10/16 ~ 11/15

(42)

- : 平均気温 10.9℃
- - -●- : 最高気温 25.0℃ (10/18)
- - -●- : 最低気温 -1.6℃ (11/13)
- : 降水量 30.2mm



俳句

(67)



泉崎村俳句教室

※泉崎俳句会では会員を募集しています。
だれでも大歓迎します。

いちぢく煮て人の恋しき日となりぬ

競りに出す牛を追う声秋の風

国体の選手の宿や花芙蓉

きびきびと母の姿や秋茗荷

母達者露の光が好きという

のんびりと犬横たわる秋の雲

天高し抜きつ抜かれつ自動車道

赤とんぼ背なに時報の迫りくる

秋の雨墨の香こもる筆太字

花の種を採るとき素直母卒寿

薄紅葉今宵を宿るログハウス

NHK学園

全国俳句大会で入選

溝蕎麦や 何かが動く水の中
病む母の ベッドの軋み 秋を待つ



五十嵐直子さん
(宇島川)

このたび、平成7年度NHK学園全国俳句大会に応募した4句のうちの2句がみごと入選しました。

五十嵐さんは、8年前から中央公民館の俳句教室で学び、1年前からは、NHK学園俳句通信教育でも勉強しております。今までに各種俳句大会に応募し、佳作に選ばれる等成果をあげております。「初めての全国大会応募で入選できるとは思っていなかったのととてもうれしいです。これから五・七・五の勉強を追求していきます」と喜びを語っておりました。おめでとうございます。

穂積	五十嵐	小瀬	菊地	井上	矢部	広瀬	円谷	田崎	菅原
カツヨ	直子	香州	ケイ	美津子	美江	津代子	紫江	久三郎	とみ子

《痔でおこまりの方へ》

日常生活上あまりうまくない『いぼ痔』についてちょっとお話をします。医学的には「内痔核」「外痔核」といいます。症状はご存知の通り、肛門の痛み、腫れ、出血、かゆみなどです。この症状を何度も繰り返していくうちに、いぼ痔は次第に大きくなり、排便後、脱出したまま戻らなくなるようになります。これがいわゆる脱肛です。こうなれば治療は手術です。症状が軽



い内は座薬、軟膏でも軽快しますが、排便、生活上支障があれば外科受診したほうがよいでしょう。

予防的には、お風呂に入って、よく温めて、清潔にし、排便が規則正しくなるようにすることが大切です。

便秘や下痢はよくありません。

泉崎村立病院医師 高橋昌洋先生

66回にわたりマイクッキングコーナーをご愛読下さいましてありがとうございました。また、ご協力頂きました方々に感謝申し上げます。

今月より、マイクッキングに変わり、健康アドバイスコーナーを設けました。このコーナーでは、皆様の健やかな生活を願い、専門的な立場の方々からアドバイスを頂きますので、ぜひご覧下さい。

いずみざき四季の野草……………51

フシグロセンノウ (ナデシコ科)

7月から9月頃にかけて山の木かげや林のへりなどに朱赤色の花を咲かせます。

茎の高さは50センチ位からもっと高いものもあります。茎の節の部分が黒紫色で、仙翁寺という寺の境内に多かったところから、節黒仙翁という名前がついたといわれます。葉は対生します。花の色が朱色ですので目につきやすい植物です。



うちの赤ちゃん (68)

柳沼安莉紗 ちゃん (平成6年12月生まれ) 清志・美枝子さんの二女 (字八雲神社)

今日の行事

中央公民館

- 6日(水) 英会話講座 (毎週)
- 7日(木) 青年教室 (毎週木)
- 7日(木) 親と子の文庫 (毎週木) 午後二時・関平集会所
- 9日(土) 婦人学級全体学習
- 12日(火) 陶芸教室
- 15日(金) 高砂学級
- 17日(日) 中学校家庭教育学級
- 23日(土) ゆずりは学級・少年教室
- 27日(水) 婦人学級 (生花)

保育所

- 1日(金) クリスマスおたのしみ会
- 7日(木) 21日(木) おべんとうの日
- 13日(水) 避難訓練
- 21日(木) 環境安全点検日
- 28日(木) 年末休所

泉崎二小

- 1日(金) 避難訓練
- 5日(火) 方部子供会
- 6日(水) 授業参観日・懇談会・給食試食会
- 22日(金) 第二学期終業式・大掃除
- 24日(日) 冬季休業日開始 (1/7)

幼稚園

- 6日(水) 良い子の発表会
- 11日(月) 13日(水) 身体測定
- 18日(月) クリスマス誕生会
- 20日(水) 園内美化の日
- 21日(木) 第二学期終業式

泉崎中学校

- 6日(水) 生徒会役員立会演説会・選挙
- 13日(水) 生徒会反省集会
- 16日(土) 家庭教育学級 (教育講話) 午後二時
- 22日(金) 第二学期終業式
- 23日(土) 1/7 冬季休業
- 25日(月) 三年学力診断テスト

泉崎一小

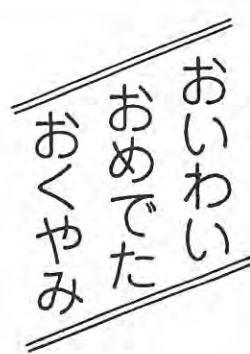
- 1日(金) 避難訓練
- 8日(金) 短縮日課
- 12日(火) 短縮日課
- 13日(水) 短縮日課
- 15日(金) 短縮日課
- 16日(土) 方部子供会
- 18日(月) 授業参観日
- 19日(火) 愛校活動
- 22日(金) 第二学期終業式

泉崎資料館

- ☆アートコーナー “窓”
- ☆ステンドグラス
- & 豆人形展

☆年末年始休館日

12/28 ~ 1/4



結婚おめでとう

新郎・新婦 住 所

鈴木 浩則 関和久字愛宕

北澤 喜典 関和久字瀬知

利江 房後 関和久字四

篠木 正芳 泉崎字行屋三

ゆかり 十八番地四

□ 出産おめでとう

お子様名 父母名

泉崎字寄井十三番地

遠藤 樹 等・直美

関和久字八雲神社西番地七

宮川 亜莉沙 仁・早苗

泉崎字證古三十三番地

荒井 摩耶 孝祐・弘子

泉崎字高屋原十九番地

小林 めぐみ 浩・春江

泉崎字富久保前三五番地二
渡邊明日香 陽一郎・小百合
泉崎字谷地久保五十番地四
図師 和馬 幸雄・明美



謹んでお悔み

申し上げます。

踏瀬字大山五十二番地

筋内 ひろ子 三十三才

泉崎字下宿三十四番地

武田 英男 四十六才

泉崎字下宿四十八番地五

石塚 キヨ子 七十才

太田川字岩崎九番地

渡邊 光男 七十九才

関和久字雷神山七番地の二

鈴木 将敏 六十四才

関和久字豊田五十一番地

美澤 クニ 八十七才

関和久字上町百五番地

鈴木 長太郎 七十三才

泉崎字小林四十六番地

高松 アキ 七十九才

<村のうごき>

	人口	人口	合計	世帯数
(10月1日現在)	男 3,486人	女 3,559人	7,045人	1,758戸
(11月1日現在)	男 3,495人	女 3,565人	7,060人	1,766戸